

令和 7 年度 施策評価表

施策	0603	高齢者を地域で支える体制の充実	施策担当部	福祉保健部	部長	吉村 武史
			施策担当課	長寿介護課	課長	城代 文香
施策の方針	地域包括支援センターにおける相談体制の充実を図るとともに、認知症総合支援対策を推進する。また、高齢者を地域で支える拠点施設等の整備に加え、地域の支え合い活動を推進する。					
関連するSDGsのゴール	  					

【DO（実施）】

後期基本計画（令和3年度～令和7年度）における数値目標

指標名	単位	基準値 (R1)	R3目標値	R4目標値	R5目標値	R6目標値	R7目標値	R6年度	
			R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6実績値	R7実績値	達成率	進捗率
① 認知症サポーター養成延べ人数	人	8,192	9,800 9,697	10,700 10,313	11,700 11,037	12,700 11,811	13,600	93.0%	86.8%
② 老人クラブ連合会の加入者数	人	3,045	3,045 2,669	3,045 2,624	3,045 2,410	3,045 2,233	3,045	73.3%	73.3%
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

①認知症サポーター養成講座は目標延べ人数には達しなかったが、市職員、海上自衛隊等、例年とは異なる職域に開催できた。さらに、中学校の授業の一環として生徒と一緒に保護者等に対して講座を開催した。また、初めて認知症サポーターステップアップ講座を開催し、地域での見守り活動等への支援を開始した。

②既存の未加入のクラブに対する老人クラブ連合会への加入の呼びかけ、補助金の交付による安定したクラブ活動の支援などにより加入者数の減少の抑制を図ったが、老人クラブ連合会の加入者数は、会員の高齢化による退会者の増加、役員の担い手不足によるクラブの解散等により昨年に比べ減少した。

施策経費

(単位:千円)		R6年度 決算	R7年度 予算	R8年度 見込	特記事項
内訳	事業費	2,586,526	2,794,147	2,877,439	
	国庫支出金	25,421	39,344	40,176	
	県支出金	13,577	18,608	18,950	
	地方債	0	0	0	
	その他	1,070,063	1,456,577	1,512,718	
	一般財源	1,477,465	1,279,618	1,305,595	
人件費	75,134	76,022	—		
フルコスト	2,661,660	2,870,169	—		

施策の概要（細施策）

060301	地域包括支援センターの相談体制の充実	高齢者の健康の保持及び生活の安定のため、関係機関と連携し、リハビリテーションや栄養管理などの様々な分野の専門性を活かしたきめ細かな相談体制の充実に取り組みます。
060302	認知症総合支援対策の推進	認知症高齢者やその家族が地域で気軽に相談できる窓口「認知症ほっとライン」の充実を図るとともに、認知症支援リーダー及び認知症サポーターの養成を継続して行うなど、認知症高齢者とその家族を見守り支える体制づくりを進めます。
060303	地域の拠点施設等の整備	高齢者を地域で支える体制を整備するため、リハビリテーションや介護予防、介護支援のための通所系サービス施設のほか、高齢者の住まいの確保を含めた入所系施設、さらには地域密着型サービス施設などの確保を計画的に進めるとともに、これら介護サービスを担う介護人材の確保や育成に努めます。
060304	地域の支え合い活動の推進	高齢者が仲間づくりを通して身近な支え合いに取り組めるよう、老人クラブや公民館活動の支援を行います。 また、地域住民や関係機関が、日常生活や災害時などにおいて、高齢者を見守る意識を共有できるよう、地域の支え合いに関する市民への意識啓発や関係機関同士のネットワークの充実を図ります。

【CHECK（評価）施策担当部長】

施策を達成する上での問題点・課題

- ①これまで認知症サポーターを地域での実際の活動に結びつけることができていなかったため、高齢者地域ネットワーク事業と連携して、令和6年度にチームオレンジの立ち上げ支援を行い1か所設置した。今後は地域での見守りや支援体制が広がるよう、他地区でも設置を進めていく必要がある。
- ②老人クラブ活動などの地域社会との交流は、個人の健康増進や社会参加にとどまらず、日頃の見守りや災害時における助け合いにもつながるため、活動内容の広報の工夫や適正な補助金の交付を行い、関係団体への支援を継続する必要がある。

【ACTION（改善・改革）】

上記の問題点・課題を踏まえた事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方

- ①通いの場を中心に地域での見守りや支援体制が広がるよう、新たな地区を選定し、チームオレンジ立ち上げに向けた支援を行う。
- ②老人クラブ活動は地域社会との交流だけではなく、災害時における助け合いにもつながることから、引き続き活動内容の広報の工夫や適正な補助金の交付を行い、関係団体への支援を継続する。

令和8年度新規事業

	事業名	担当課	令和8年度見込	対象・事業概要など
			事業費（千円）	
1				
2				
3				
4				
5				
			0	